

バリエーション豊富な β -TCP

SUPERPORE

スタンダードタイプ β -TCP

ハードタイプ β -TCP



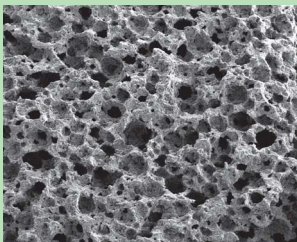
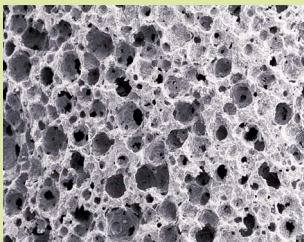
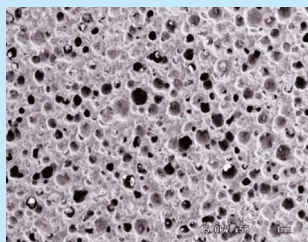
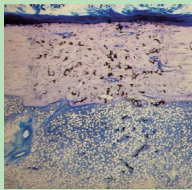
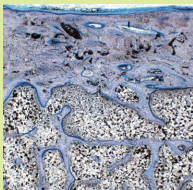
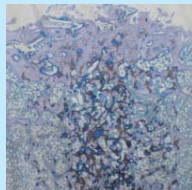
SUPERPORE EX™

β -TCP

スーパーポアシリーズの特徴

- 1 β 型リン酸カルシウム(β -TCP)を主成分としています。
- 2 均一で骨再生に最適な三重気孔構造を有しています。
- 3 早期の骨形成、材料の吸収／骨組織再生のバランスがとれています。
- 4 今までにない高強度をもつ β -TCP(スーパーポアEX)です。

スーパーポアシリーズの比較

	スーパーポア SUPERPORE スタンドタイプ β -TCP	スーパーポア SUPERPORE ハードタイプ β -TCP	スーパーポアEX SUPERPORE EX β -TCP
気孔率*	75(±3)%	68(±3)%	57(±3)%
圧縮強度*	5(±2.5)MPa	20(±2.5)MPa	45(±5)MPa
表面SEM写真			
気孔径	マクロ気孔 50~300 μ m以上 連通孔 50 μ m以上 ミクロ気孔 10 μ m以下	マクロ気孔 50~300 μ m以上 連通孔 50 μ m以上 ミクロ気孔 10 μ m以下	マクロ気孔 40~200 μ m以上 連通孔 50 μ m以上 ミクロ気孔 10 μ m以下
動物実験 TB染色標本 ※			
気孔率	← High		
早期骨形成能	← High	≡ (ほぼ同等)	
強度	→ High		

※ビーグル犬大腿骨へ埋植、26週

* 表中の数字は社内試験に基づく参考値です。
* 荷重部では金属プレート等を併用してください。

【スーパーポア】

材料がほぼ吸収置換され、埋植部位全体において解剖学的な形態を含め再生している。

【スーパーポアハードタイプ】

再生骨は層板状を示し成熟した皮質骨となっており、髄腔組織も顕著になり、埋植部位全体において、解剖学的な形態を含めて再生している。

【スーパーポアEX】

皮質骨部で生体骨と連続した骨形成と材料の吸収骨置換が見られる。

スーパーポア、スーパーポアEXの製品ラインナップ

顆粒 略称：人工骨・AB-05

ブロック 略称：人工骨・AB-06

スーパーポア
SUPERPORE
スタンダードタイプβ-TCP

KG-2 (0.6-1.0mm) 1g, 5g	KG-3 (1.0-2.0mm) 1g, 5g	KG-4 (2.0-4.0mm) 2g, 5g
KG-5 (4.0-6.0mm) 2g, 5g	KG-6 (6.0-8.0mm) 2g	

KB-1 (10×10×10mm) 1.0mL	KB-2 (10×20×10mm) 2.0mL	KB-3 (20×30×10mm) 6.0mL
KB-4 (30×40×10mm) 12.0mL	KB-5 (30×50×10mm) 15.0mL	

スーパーポア
SUPERPORE
ハードタイプβ-TCP

HG-2 (1.0-3.0mm) 2g, 5g	HG-3 (3.0-5.0mm) 2g, 5g
HG-4 (4.5-6.0mm) 2g, 5g	

HB-1 (10×15×10mm) 1.5mL	HB-2 (20×20×10mm) 4.0mL	HB-3 (30×30×10mm) 9.0mL
HB-4 (15×30×10mm) 4.5mL	HB-9 (30×45×10mm) 13.5mL	

スーパーポアEX
SUPERPORE EX
β-TCP

XG-06 (0.6-1.0mm) 1g, 5g	XG-10 (1.0-2.0mm) 1g, 5g
XG-20 (2.0-4.0mm) 2g, 5g	XG-40 (4.0-6.0mm) 2g, 5g

XB-1010 (10×10×10mm) 1.0mL	XB-2010 (10×20×10mm) 2.0mL	XB-2020 (20×20×10mm) 4.0mL	XB-3020 (20×30×10mm) 6.0mL
XB-4030 (30×40×10mm) 12.0mL	XB-5030 (30×50×10mm) 15.0mL		



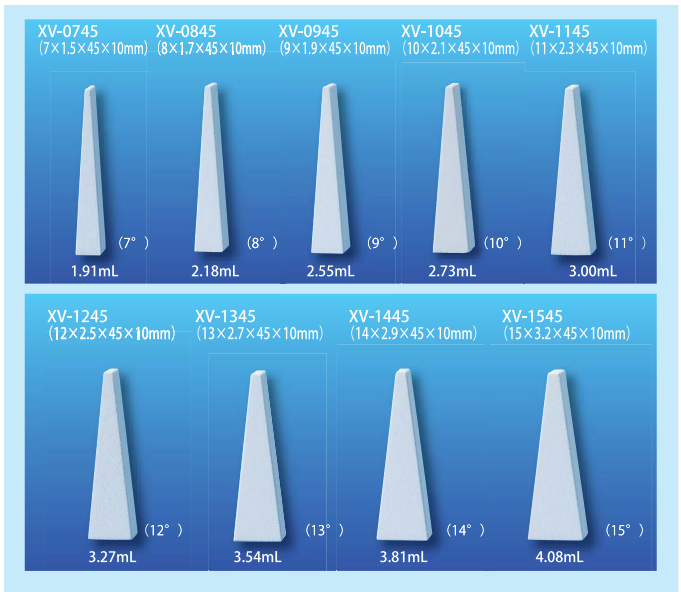
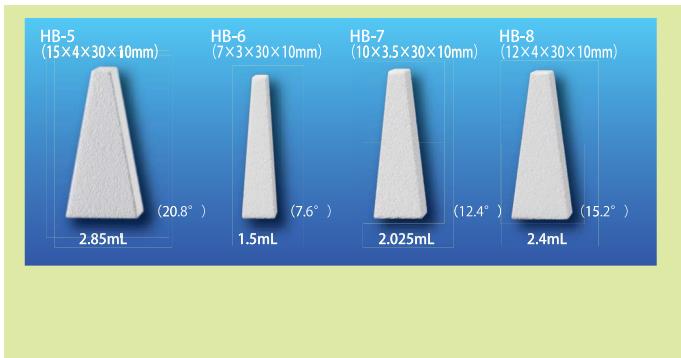
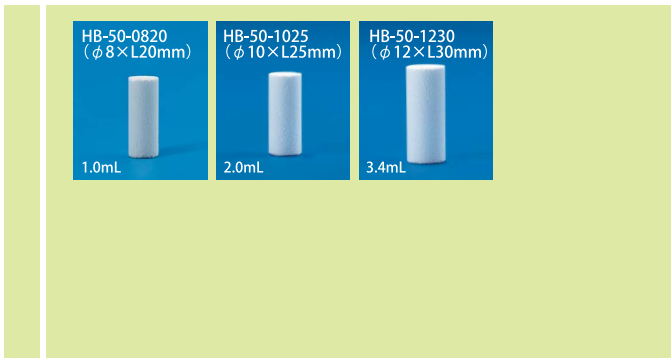
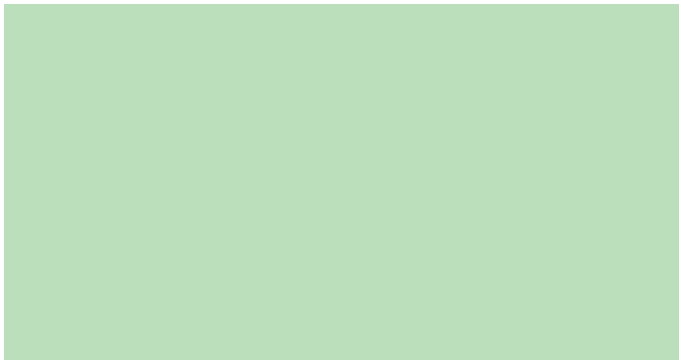
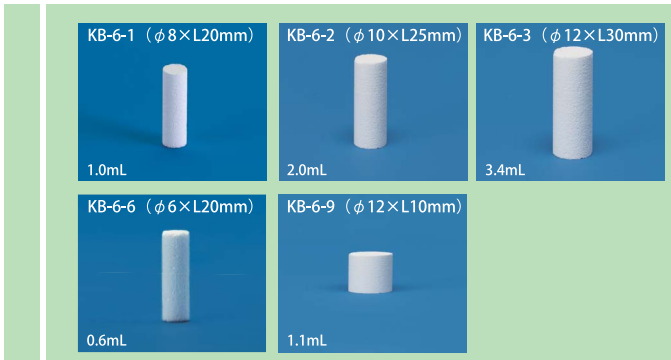
スーパーポアEX
SUPERPORE EX
β-TCP 医療機器承認番号：22600BZX00351000



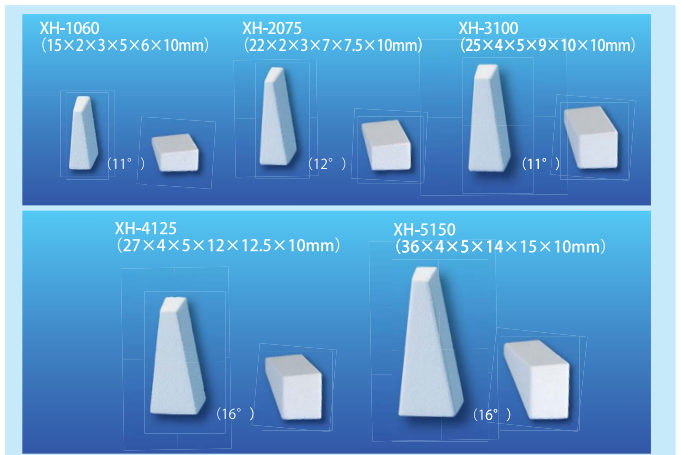
医療用品4. 整形用品 高度管理医療機器 (クラスIV)
吸収性骨再生用材料 (β型リン酸カルシウム 吸収性人工骨)
単回使用

円柱 略称：人工骨・AB-06

くさび 略称：人工骨・AB-06



後方傾斜くさび 略称：人工骨・AB-19



スーパーポア
SUPERPORE

スタンダードタイプβ-TCP ハードタイプβ-TCP

医療機器承認番号：22200BZX00652000

★ マークがついている製品はトライアルをご用意できます

スーパーポア シリーズを使用した症例のご紹介。

さまざまな症例を掲載した、総合ケースレポートもございます。
ご希望の方は弊社担当までご連絡ください。



症例

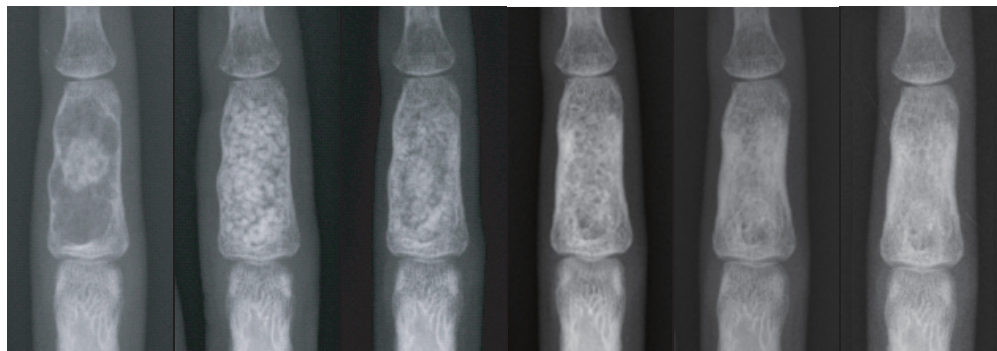
東北公済病院 整形外科 土肥 修先生

左中指中節骨骨腫瘍 内軟骨腫

20代/男性

ダンボールの解体時に左中指をひねり、疼痛が生じたため受診。
単純X線検査で内部に石灰化を伴う骨腫瘍を認めた。
病的骨折の恐れもあるため手術を行った。腫瘍を搔爬し、
スーパーポア顆粒KG-3 (1.0mm-2.0mm) 0.5gを補填した。

スーパーポア
SUPERPORE
スタンダードβ-TCP



術前

術直後

術後3ヶ月

術後1年

術後2年

術後3年

術後所見

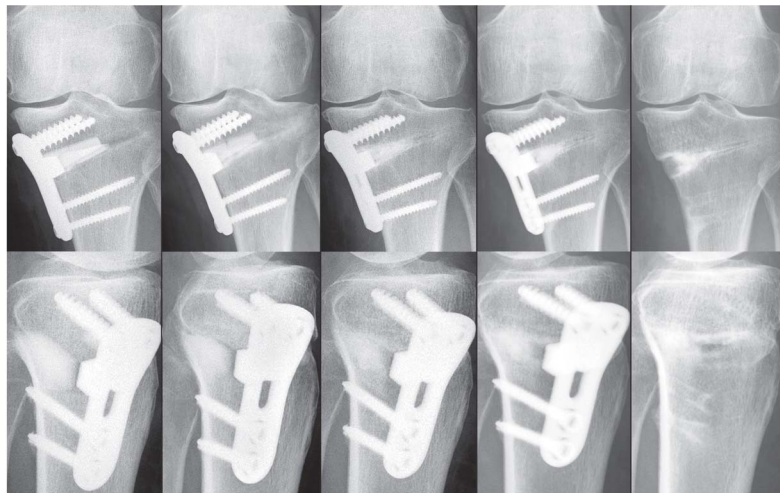
術後3ヶ月のX線所見では、スーパーポアの顆粒像が不鮮明化し、均質化してきている。
術後3年では補填部に均質化している。

症例

国立大学法人弘前大学 整形外科

左変形性膝関節症に対する高位脛骨骨切り手術(オープンウェッジ法)

50代/女性



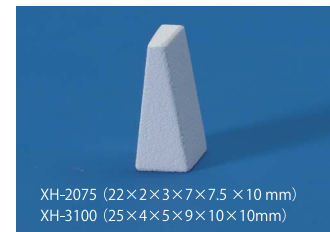
術後2週

術後2ヶ月

術後6ヶ月

術後9ヶ月

術後1年6ヶ月
(抜釘後)



スーパーポアEX
SUPERPORE EX
β-TCP

内側型変形性膝関節症に対し
open wedge高位脛骨骨切り術を
施行し、骨切り部の間隙には後方
傾斜くさび形のスーパーポアEX
(XH-2075, XH-3100)を補填した。

術後所見

脛骨後方傾斜の増大なく、術後2ヶ月において骨との境界線が不明瞭となり、術後6ヶ月において内側皮質骨に連続性が確認できる。さらに、術後1年6ヶ月後では、人工骨は全体的に不明瞭となり吸収置換が進行していることが確認できる。

【禁忌・禁止】

(使用方法)・再使用禁止

PENTAX

製造販売業者

HOYA Technosurgical 株式会社 www.hoyatechnosurgical.co.jp

■本 社	〒160-0004	東京都新宿区四谷4-28-4	TEL:03-5369-1710	FAX:03-5369-1711
■札幌営業所	〒060-0007	札幌市中央区北七条西13-9-1	TEL:011-241-3473	FAX:011-241-3472
■仙台営業所	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1-7-1	TEL:022-371-6944	FAX:022-371-8924
■名古屋営業所	〒461-0001	名古屋市東区泉1-21-27	TEL:052-955-8572	FAX:052-955-8573
■大阪営業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場1-17-9	TEL:06-6263-1679	FAX:06-6263-1686
■福岡営業所	〒810-0802	福岡市博多区中洲中島町3-8	TEL:092-281-6860	FAX:092-281-6869

ご注文先



益子工場

〒321-4292 栃木県芳賀郡益子町大字塙858
TEL:0285-72-6253 FAX:0285-72-6259

※仕様、形状は一部変更することもあります。
※掲載の写真・形状図は実物大ではありません。
※掲載している実験数値等は参考値です。
※添付文書をよく読んでから使用してください。